

中小製造業の 経営者ら交流

テクノアがイベント

業務用ソフトウェア開発のテクノア(岐阜市本荘中ノ町、山崎耕治社長)は、名古屋市内で中小製造業の経営者らを対象とした交流イベント「てへのわ交流会」



あいさつする山崎耕治社長
＝名古屋市中村区、TKP
ガーデンシティPREMI
UM名駅西口

を開き、東海地方を中心に69社から101人が参加した。

山崎社長のあいさつに続き、デジタルトランスフォーメーション(DX)や事業承継をテーマに、3人の経営者が登壇。県内からは精密機械加工などを手がける豊実精工(加茂郡富加町)の今泉亮太郎社長が講師を務め、「事業承継と挑戦の軌跡」海外展開から組織改革へ」と題して講演した。今泉社長は、苦境に立たされたベトナム工場の黒字化や、赤字部門の立て直しといった実体験を発表。若手リーダーの登用や社員の意識改革を通じて組織を再生したプロセスを語り、出席者が熱心に耳を傾けた。